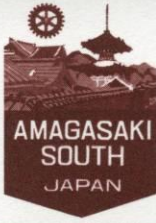


例会日:木曜日 12:30~13:30 例会場:尼崎市昭和通 2丁目7番1号 都ホテルニューアルカイツ  
 毎月最終例会 18:30~19:30 事務局:尼崎市昭和通 2丁目6番68号 尼崎市中小企業センター5階  
 TEL 06 (6401) 7573 FAX 06 (6401) 7590

<http://www.amagasaki-southrc.com> E-mail [amasrc@amagasaki-southrc.com](mailto:amasrc@amagasaki-southrc.com)

会長 山岡 清一 幹事 松田 高基 広報委員長 平井 昌夫

VOL. 25 No. 42 2011-2012



Amagasaki South

THE ROTARY CLUB OF  
Rotary Club International Dist.2680

Today's program	Next program
5 月 24 日 (第 1157 回例会) 「 肥満 」 山本 (正) 会員	5 月 31 日 「 鬼の細道行脚 」 福田 会員

前回(5月17日)の報告

1. ソング

「 まきばの朝 」

2. ビジター紹介

金 蘭 氏 (米山奨学生)

3. 会長の時間

GIVE AND TAKE  
その他



4. 幹事報告

本日、新旧役員・委員長引継会を午後5:30より和食「さくら」で行いますのでご出席お願い致します。  
 懇親会の会費は現地で集金致します。

5. 委員会報告

○友好クラブ委員会 中田委員長

- ・以前、クラブ設立25周年に際し新姉妹クラブ提携をすることについてのアンケートをさせて頂きましたが、友好クラブの新設はしないことに致します。
- ・世界大会に参加しまして、バナーの交換をしてきましたので披露させて頂きます。

○新世代奉仕委員会 安田委員長

尼崎南ロータリー村の田植えを6月3日(日)に行いますので皆さん奮ってご参加下さい。  
 5月24日迄に出欠のご連絡をお願い致します。

○SAA 山本澄会員

SAAに今年度予算を頂いておりますので、ニコニコ大賞5つ、他にニコニコ賞としてほとんど全員に当る様に企画しております。6月の2週か3週目にお渡し出来ると思います。

6. 同好会報告

○野球同好会 島谷幹事

来週5月24日(木)に橋球場で練習を行いますので、メンバーの方はご参加下さい。

7. 出席報告

会 員 数	44名 出席対象者数41名 出席者数28名 欠席者数13名 出席率68.29% 前々会補正93.02%
本 日 の 欠 席	藤川、福田、石田、波多、東本、宏林、和泉、金剛、黒田(俊)、仁川、奥、佐々木、杉村、立石、安澤、與那嶺、各会員
メ ー キ ャ ッ プ	奥、佐々木、安澤、各会員

心の中を見つめよう  
博愛を広げる為に



2011-2012年度RI会長  
Kalyan Banerjee  
カルヤン・バネルジー

真実を見る目  
2011-2012会長方針



8. 5月のロータリーレート 1ドル=82円

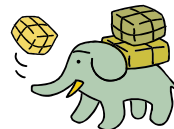
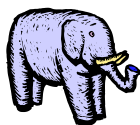


9. スピーチ

「 会員増強フォーラム 」 西藤 会員

\$ ニコニコ BOX \$

- \*内藤さん、中田さん、たくさんの旅行写真ありがとうございます。…………… 釜田 会員
- \*安田さん、先日はありがとうございました。…………… 内藤 会員
- \*金蘭さん、ようこそ、次年度米山委員長です。1年間よろしくお願ひします。…………… 黒田(佳) 会員
- \*堀田さん、ありがとうございました。…………… 平井 会員
- \*タイ・バンコク RI 世界大会出席の皆様ご苦勞様でした。…………… 山中 会員
- \*山中さん、大変お世話になりました。お陰様で、すっかり“骨抜き”になってしまいました。…………… 島谷 会員



120506

報告書

尼崎南RCとタイ国バンラックRCとの合同で行ったWCS基金によるウーマンズシェルターホームへの寄贈について。このシェルターは女性の地位向上、平等を目指して教育や職業訓練の為に運営されている施設である。当初は女性法律家が個人的に自宅を開放して困った(暴力や妊娠等)女性の面倒を見ていたが、段々狭くなり国に相談をしたところ約1万坪の土地を与えられた。そこから多数の援護者による寄付で建物が増えた。メイン棟は日本財団が建て、クリニック棟は米国の元大統領夫妻が建てている。その他多数の寄付者とボランティアにより運営をされている。また宿泊棟はタイ国地方から来る教職員訓練時の宿泊施設となり、また学生のスポーツ訓練の宿泊施設などに提供して、この施設の運営費を稼いでいる。

現在洪水により家を失くした母子の預かり場所ともなっている。

ここにいる子どもたちは学校へ通い、スポーツ・音楽等の習い事にも通っている。母親達は子供の面倒を見たり、施設の手伝いをしたり、また外へ仕事に出かけたりしている。

この施設では24H受入可能な状態であり、カウンセラーその他が対応している。現在も逃げ込む人が後を絶たない。バンラックRCの堀川さんの妹さんもここでボランティアをしている。

今回は洪水につかり使えなくなった食堂用の大型冷蔵庫1台と、安心して飲める浄水器を3台寄贈した。(食堂用は大型・各シェルターには小型2台を設置)

